

大野北高齢者支援センター季刊誌



大野北の国から



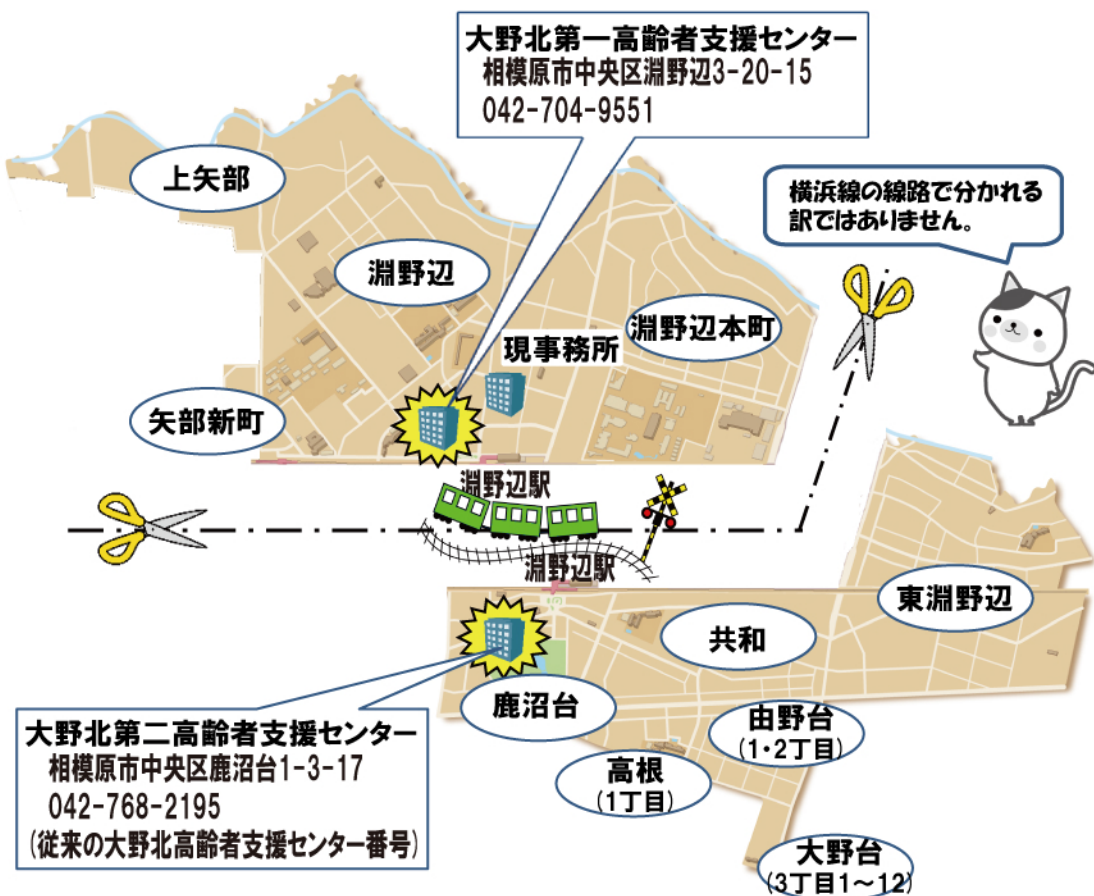
通算 012号

最終号

今までどうもありがとうございました。
4月からは事務所を移して再出発する予定です。

4月から大野北地区の高齢者支援センターが 二箇所に分かれ、事務所の場所も変わります！

高齢者支援センターの新たな場所は担当する圏域の地理的中心部ではありませんが、事務所から離れた地区の皆様に着しい不利益が生じないよう、努力してまいります。



介護保険法改正に関する 皆様の疑問にお答えします！



疑問 1 「要支援」が無くなるって聞いたけど。。。

- いいえ、要支援の方に対する一部のサービスが国の制度(介護保険制度)から市町村の実施する事業に移行することになりましたが、要支援の認定がなくなる訳ではありません。対象者に必要な支援の内容に応じて、今後も要支援1・2の認定が下りることはあります。

疑問 2 「要支援」の人は、今利用しているサービスを使えなくなるの？

- 要支援の認定を受けて、現在サービスを利用している方は、少なくとも移行期間が終了するまでは、従来のサービスを利用することができます。
- 新制度への移行後(相模原市の場合は平成29年4月までに移行を完了する予定)、介護保険の訪問介護と通所介護については市が実施する地域支援事業のサービスを利用することになります。

予防給付によるサービス

- ・訪問介護
- ・通所介護

二つのサービスは移行

新しい総合事業によるサービス (介護予防・生活支援サービス事業)

多様な担い手による生活支援

- ・訪問型サービス
 - 既存の訪問介護事業所による身体介護・生活援助の訪問介護
 - NPO、民間事業者などによる掃除・洗濯等の生活支援サービス
 - 住民ボランティアによるゴミ出しなどの生活支援サービス
- ・通所型サービス
 - 既存の通所介護事業所による機能訓練等の通所介護
 - リハビリ、栄養、口腔ケア等の専門職が関与する教室
 - NPO、民間事業者等によるミニデイサービス
 - コミュニティサロン、住民主体の運動・交流の場
- ・生活支援サービス(配食・見守りなど)

従来通り
予防給付で行う

- ・訪問看護
- ・訪問リハビリテーション
- ・小規模多機能居宅介護
- ・住宅改修
- ・福祉用具販売
- ・福祉用具貸与 など

疑問 3 介護保険のサービス利用料が変わる？

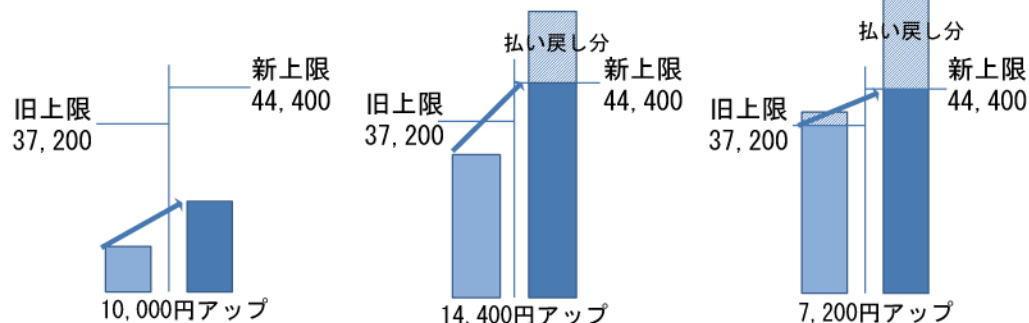
- 平成27年8月から「単身で280万円以上、夫婦で346万円以上の収入がある世帯」については、介護保険サービス利用時の自己負担が1割から2割に引き上げられます。
- 但し、自己負担が2割になる方でも、月々の支払の上限(上記収入がある方だと現状37,200円)を上回って支払った場合には申請すれば払い戻してもらえる高額介護サービス費の制度があるため、月々の支払額が必ず2倍になる訳ではありません。
- また、既に高額介護サービス費の制度を利用されている方でも、現役並みの所得がある方については高額介護サービス費の上限額が37,200円から44,400円に引き上げられるため、影響があります。

自己負担が2割になる方の影響

例1: 従来の支払いが10,000円の場合

例2: 従来の支払いが30,000円の場合

例3: 従来の支払いが支払限度(37,200円)の場合



疑問 4 特養(介護老人福祉施設)への入所が厳しくなるって聞いたけど。。。

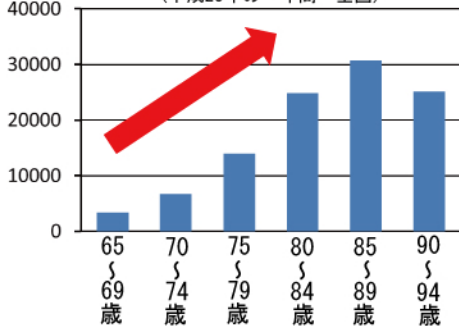
- 平成27年4月から特養への入所を原則として要介護3以上の方に限定することになりました。(現在既に入所されている方は除きます。)
- 一方、「居宅において日常生活を営むことが困難なことについてやむを得ない事情^(*)」に該当する場合は、要介護度が1、2でも、今後も新規入所できるようになっています。

(*)「認知症である者であって、日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁にみられること」、「単身世帯である、同居家族が高齢又は病弱であるなどにより家族等による支援が期待できず、かつ、地域での介護サービスや生活支援の供給が不十分であること」など

- なお、特養に空きが出た場合、相模原市にある特養では入所希望者の中から介護の必要性や緊急性などを考慮して入所者を決めています。

大野北保健室 2nd

(人) 肺炎が原因で亡くなられた方の数
(平成23年の一年間・全国)



高齢者にとって肺炎は致命的な病気です。

80～84歳では死亡原因の第3位！

85～89歳では死亡原因の第2位!!

なぜ？

加齢により飲み込み等の機能が低下し、食物や唾液などが誤って気管に入ること

ごえんせいはいえん

誤嚥性肺炎

の危険性が増すからです。



高齢者の肺炎は約70%が誤嚥によるものです！

どう予防する？

肺炎病原菌がお口の中に定着しないように、お口のお手入れ(口腔ケア)をしましょう！



食事の後は、まずうがい、できれば歯磨きしましょう。

歯磨きは、柔らかめの歯ブラシを歯と歯茎の境目に当て、力を入れずに小刻みに動かすと効果的です。



外せる入れ歯は、毎食後外してお手入れしましょう。

毎食後流水で汚れを洗い流し、寝る前には消毒液に浸しましょう。

肺炎球菌感染症の予防接種を受けましょう！



平成26年10月1日から高齢者を対象とした肺炎球菌の予防接種が始まりました。



平成27年3月31日までは、平成26年度に65、70、75、80、85、90、95、100歳になる方、及び101歳以上の方などが対象で、自己負担4,000円で接種することが出来ます。

大野北高齢者支援センター

〒252-0206

相模原市中央区淵野辺4丁目14-5ヴェリナズ 103号

042-768-2195 (日曜・祭日を除く8:30～17:15)



編集後記

今年の箱根駅伝をご覧になりましたか？

青山学院大学が見事に完全優勝🏆を果たしましたが、1/24(土)淵野辺駅前で行われた。

監督・選手をはじめ、応援団、チャリリーダー、プラスバンドの皆さんの姿を一目見ようと大勢の人がつめかけ、大変な盛り上がりでした。

